

令和5年度 宍道湖水環境改善協議会 定期総会

議案集

【議案】

- | | | |
|-----|---------------------|-------|
| 第1号 | 令和4年度負担金事業報告について | p. 2 |
| 第2号 | 令和4年度決算報告について | p. 6 |
| 第3号 | 令和5年度負担金事業計画（案）について | p. 8 |
| 第4号 | 令和5年度予算（案）について | p. 11 |

令和5年度 宍道湖水環境改善協議会 名簿

【委員】

| | | | |
|-----|-----------------------------|--------|---------|
| 会 長 | 松江市 | 松江市長 | 上 定 昭 仁 |
| 副会長 | 出雲市 | 出雲市長 | 飯 塚 俊 之 |
| 監 事 | 国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所 | 事務所長 | 小 谷 哲 也 |
| 監 事 | 島根県 環境生活部 | 環境生活部長 | 西 村 秀 樹 |

| | | | | |
|-------------------------|-------------------|-------------------------------|-----------|------|
| 国土交通省中国地方整備局 出雲河川事務所 | | 副所長 | 山 形 浩 一 | 幹 事 |
| | | 地域治水課 建設専門官 | 廣 野 太 志 | |
| | | 地域治水課 専門職 | 松 田 信 之 | |
| | | 地域治水課 技官 | 田 中 星 奈 | |
| 島根県 | 環境生活部 | 環境政策課長 | 嘉 藤 健 二 | 幹 事 |
| | | 環境政策課 宍道湖・中海対策推進室長 | 清 山 真 理 子 | |
| | | 環境政策課 宍道湖・中海対策推進室 主任 | 金 山 隆 | |
| | | 環境政策課 宍道湖・中海対策推進室 主事 | 石 川 佳 奈 | |
| 出雲市 | 環境エネルギー部 | 部長 | 小 村 和 恵 | 幹 事 |
| | | 環境政策課長 | 川 上 寿 | |
| | | 環境政策課 環境保全係長 | 金 築 敏 幸 | |
| | | 環境政策課 環境保全係 主幹 | 原 豊 美 | |
| 松江市 | 環境エネルギー部 (事務局) | 部長 | 花 形 泰 道 | 幹事長 |
| | | 環境エネルギー部次長 (環境エネルギー課長事務取扱) | 余 村 公 彦 | 事務局長 |
| | | 環境エネルギー課 環境保全係長 | 川 上 敏 治 | 事務局 |
| | | 環境エネルギー課 環境保全係 主任主事 | 狩 俣 涼 香 | 事務局 |
| | | | | |

令和 4 年度負担金事業報告

令和 4 年度事業については、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し、開催規模の縮小等、参加者の安全を最優先に感染拡大防止対策をとりながら可能な範囲で事業を実施した。

1. 中海・宍道湖一斉清掃 【資料編 P1】

環境月間である 6 月の行事として、市民及び事務所の協力を得て宍道湖の清掃活動を行った。平成 7 年から宍道湖一斉清掃として実施しており、ラムサール条約登録を契機に平成 18 年度からは中海圏域と併せて実施している。

実施日 令和 4 年 6 月 12 日(日)

参加者数 宍道湖 3,715 名 (全体 6,048 名)

ごみの量 宍道湖 6.32 t (全体 11.65 t)

2. ヨシ関連事業 【資料編 P4】

宍道湖の水質保全のためにはヨシ帯の適正な管理が必要であるため、ヨシの刈り取り事業及び刈り取ったヨシの利活用事業に取り組んだ。

[ヨシ刈り取り事業]

実施時期：令和 5 年 2 月 10 日(金)

令和 5 年 2 月 11 日 (土・祝)

実施場所：出雲市 宍道湖西岸なぎさ公園 湖岸

参加者数：2 月 10 日(金)50 名 (個人 5 名・9 団体 45 名)

：2 月 11 日(土・祝)170 名 (個人 1 名・12 団体 169 名)

刈取面積：約 4,300 m²

[ヨシ紙の製作]

メモ帳、名刺、委嘱状、パンフレット等の印刷物に活用。R4年度は新たに和紙を製作した。

製作数量 洋紙 菊判中厚口 1,250 枚、菊判薄口 5,000 枚

和紙 菊版厚口 1,200 枚、菊判中厚口 2,400 枚、菊判薄口 3,400 枚

3. 環境関連啓発事業 【資料編 P6】

宍道湖の水環境に関心をもって頂くことを目的として、小学生などを対象に水と直接触れ合う環境学習等を開催した。

[手長エビ採り体験]

事業内容 宍道湖の豊かな自然に触れることで水環境への理解を深めて頂くことを目的として、手長エビ採り体験を実施した。

実施日 令和4年7月29日（金）

実施場所 千鳥南公園（松江市千鳥町2-1）

参加者数 70名（子ども40名、保護者30名）

[親子で学ぶ宍道湖での水遊び体験]

事業内容 日本シジミ研究所による宍道湖の水環境や生き物についての講話とシジミ採り体験を実施した。

実施日 令和4年8月19日（金）

実施場所 日本シジミ研究所（松江市玉湯町林1280-1）

参加者数 36名（子ども20名、保護者16名）

[ヨシ紙すき体験教室] 【中止】

新型コロナウイルス感染防止のため。

[宍道湖絵画コンクール]

「将来こんな宍道湖になっていたらいいな」をテーマに、松江市及び出雲市の小学校4～6年生から絵画を募集し、入賞者の表彰および応募作品の展示を行った。

応募締切 令和4年9月30日(金)

応募総数 25 作品

表彰 会長賞1名、特選1名、入選4名、佳作4名

表彰式 令和4年11月19日(土)

イオン松江ショッピングセンター(松江市東朝日町151)

作品展示 令和4年11月19日(土)

イオン松江ショッピングセンター(松江市東朝日町151)

令和4年11月26日(土)～30日(水)

松江市役所ロビー(松江市末次町86)(入賞10作品のみ)

令和4年12月2日(金)～12日(月)

玉湯支所ロビー(松江市玉湯町湯町1793)(入賞10作品のみ)

令和4年12月3日(土)～令和5年3月31日(金)

千鳥南公園付近(松江市役所の斜め向い)の工事現場仮囲い

令和4年12月12日(月)～27日(火)

宍道支所複合施設ロビー(松江市宍道町宍道885-3)(入賞10作品のみ)

令和5年1月18日(水)～3月13日(月)

宍道湖グリーンパーク(出雲市園町1664-2)

4. 斐伊川水系の上下流交流事業【資料編 P11】

上流と下流の人々の交流を図りながら水環境を学んで頂くことを目的として、宍道湖だけでなく斐伊川水系全体の水環境改善の意識を高める事業に参加した。

[さくらおろち湖環境美化活動]

事業内容 斐伊川水系全体の水環境改善の意識を高めるため、草刈り等の美化活動に参加した。

実施日 令和4年9月10日(土)

実施場所 さくらおろち湖周辺(雲南市木次町北原地内)

[斐伊川水系上流部の水質調査、オオサンショウウオの観察] 【中止】

新型コロナウイルス感染防止のため

[斐伊川水系上流部の施設見学、水質調査] 【中止】

新型コロナウイルス感染防止のため

5. 調査研究事業 【資料編 P12】

宍道湖の水環境改善に対してより効果的な対策及び施策を提案するために、水質調査や専門家を招いた勉強会を開催するもの。

[宍道湖沿岸の水質調査]

宍道湖沿岸の水域で「水遊び」が可能かを判断するため、各所で遊泳適否調査を行った。

調査場所 ①なぎさ公園前（秋鹿町） ②市役所前（千鳥町） ③嫁ヶ島参道付近
④山居川河口付近 ⑤玉湯川河口付近 ⑥斐川町沖洲（出雲空港）

実施日 令和4年8月29日(月)

結果 令和3年度に引き続き、6か所において遊泳可であった。

[専門家を招いた勉強会] 【中止】

新型コロナウイルス感染防止のため

5. 上下流交流・木育環境学習事業

[木製オリジナルノベルティ販売と木育に関する交流学習会] 【中止】

新型コロナウイルス感染防止のため

議 第 2 号

令和4年度 決算書

【歳入】

単位：円

| 費目 | 予算額 | 決算額 | 増減 | 備考 |
|-------|-----------|-----------|------|-----------------------------------|
| 1 負担金 | 2,782,000 | 2,782,000 | 0 | (面積割) 松江市 2,002千円 出雲市 780千円 |
| 2 繰越金 | 2,605,437 | 2,605,437 | 0 | |
| 3 諸収入 | 63 | 19 | △ 44 | 預金利息 |
| 合計 | 5,387,500 | 5,387,456 | △ 44 | |

【歳出】

単位：円

| 費目 | 予算額 | 決算額 | 増減 | 備考 |
|---------------|-----------|-----------|-----------|--|
| 1 会議費 | 10,000 | 0 | △ 10,000 | 総会会場使用料（書面開催） |
| 2 事務費 | 200,000 | 242,875 | 42,875 | 郵送料、振込手数料、事務局用ビブス・ジャケット |
| 3 事業費 | 4,300,000 | 4,253,232 | △ 46,768 | |
| 1 一斉清掃 | 300,000 | 280,210 | △ 19,790 | 中海・宍道湖一斉清掃廃棄物収集運搬委託料（7台） |
| 2 ヨシ関連事業 | 1,900,000 | 1,716,936 | △ 183,064 | ヨシ刈取場所整備委託料、ヨシ運送料、ヨシ紙製作委託料（洋紙726,000・和紙385,000） |
| 3 環境関連啓発事業 | 1,100,000 | 1,907,726 | 807,726 | チラシ・リーフレット印刷費、パネル制作費（クリアファイル・ポスター・ビブス・名帳・折り紙・手さげバッグ）、絵画コンクール副賞（図書カード）、協議会HP保守料 |
| 4 斐伊川水系の上下流交流 | 350,000 | 284,185 | △ 65,815 | 草刈り機、チップソー |
| 5 調査研究 | 300,000 | 64,175 | △ 235,825 | 水質調査委託料 |
| 6 上下流交流 | 350,000 | 0 | △ 350,000 | 木育に関する交流学習 |
| 4 予備費 | 877,500 | 0 | △ 877,500 | |
| 合計 | 5,387,500 | 4,496,107 | △ 891,393 | |

| | | |
|------|-----------|----------|
| 歳入合計 | 5,387,456 | |
| 歳出合計 | 4,496,107 | |
| 差額 | 891,349 | (次年度繰越額) |

監 査 報 告 書

宍道湖水環境改善協議会規約第7条第3項の規定に基づき、令和4年度宍道湖水環境改善協議会収支決算について監査を実施した結果、会計帳簿、領収書並びに金融機関の預金通帳といずれも合致し、正確であることを認める。

令和5年5月31日

監 事 国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所長 小谷 哲也



監 事 島根県環境生活部長 西村 秀樹



令和5年度負担金事業計画（案）

1. 中海・宍道湖一斉清掃

環境月間である6月の行事として、市民及び事務所の協力を得て宍道湖の清掃活動を行うもの。ラムサール条約登録を契機に平成18年度から中海圏域と併せて実施している。

実施日 令和5年6月11日（日）

実施場所

松江市：千鳥南公園、白湯公園から県立美術館・夕日スポットまでの湖岸周辺、
宍道区域、玉湯区域

出雲市：湖遊館、宍道湖西岸なぎさ公園、斐川なぎさ公園、新建川周辺

2. ヨシ関連事業

宍道湖の水質保全のためにはヨシ帯の適正な管理が必要であるため、ヨシの刈り取り事業及び刈り取ったヨシの利活用事業に取り組むもの。

[ヨシ刈り取り事業]

①実施時期 令和6年2月頃（2回）

実施場所 宍道湖西岸なぎさ公園（出雲市斐川町坂田）

②実施時期 令和6年2月21日（水）

実施場所 宍道湖西岸なぎさ公園（出雲市斐川町坂田）

実施団体 島根県立出雲養護学校

[ヨシ紙、手すき用ヨシパルプの製作]

ヨシ刈り取り事業で刈り取ったヨシで、ヨシ紙及び手すき用パルプを作成し、環境学習用資材として学校へ提供ならびに紙すき体験教室などに利用する。

3. 環境関連啓発事業

宍道湖の水環境に関心をもって頂くことを目的として、小学生などを対象に水と直接触れ合う環境学習会等を開催するもの。

〔手長エビ採り体験〕

宍道湖の豊かな自然に触れてもらい、郷土愛や水環境への理解を深めてもらうことを目的にエビ採り体験を実施する。

実施場所 千鳥南公園（松江市千鳥町 2-1）

実施対象 松江市・出雲市在住の小学生（保護者同伴）

実施時期 令和 5 年 7 月 28 日（金）

〔シジミ採り体験〕

宍道湖の豊かな自然に触れてもらい、郷土愛や水環境への理解を深めてもらうことを目的に日本シジミ研究所と協力し、シジミ採り体験や宍道湖産シジミを使ったみそ汁の試食会など実施する。

実施場所 日本シジミ研究所（松江市玉湯町 1280-1）

実施対象 松江市・出雲市在住の小学生（保護者同伴）

実施時期 令和 5 年 8 月 4 日（金）

〔ヨシ紙すき体験教室〕

刈り取ったヨシで作成したヨシパルプを利用し、ヨシ紙すき体験を行い、はがき等の作成を行う。

開催場所 斐川環境学習センター、川向リサイクルプラザ

事業対象 松江市・出雲市在住の小学生

実施時期 令和 5 年 8 月～12 月頃

〔宍道湖絵画コンクール〕

事業内容 「将来こんな宍道湖になっていたらいいな」をテーマに絵画を募集する。優秀作品は協議会の様々な事業に活用し、水環境保全意識啓発に努める。

応募締切 令和 5 年 9 月 29 日（金）

事業対象 松江市および出雲市在住の小学校 4～6 年生

4. 上下流交流事業・木育環境学習事業

治水サイドと連携し、斐伊川流域における上流部を訪問し、雲南市・奥出雲町住民との交流や施設見学を行い、宍道湖だけでなく斐伊川水系全体の水環境改善の意識を高める事業を実施するもの。

[斐伊川水系上流部の施設見学、水質調査]

尾原ダム等各種施設の見学や、水質調査等による水環境の比較をするなどして治水と水環境保全を絡めた学習会を実施する。

実施場所 尾原ダム、雲南市・奥出雲町の各施設 他

実施対象 松江市・出雲市在住の小学生とその家族

実施時期 令和5年10月頃（さくらおろち湖祭り開催日）

[木育に関する交流学習会]

「フォレストアドベンチャー・たたらの里」で植樹や木育学習、アスレチック体験を通じて木に触れてもらい、宍道湖だけでなく上下流の水環境改善の意識を高めることを目的に環境学習を行う。

実施場所 島根県雲南市吉田町吉田 2330

実施対象 松江市・出雲市在住の小学校4～6年生（保護者同伴）

実施時期 令和5年10月頃

5. 調査研究事業

宍道湖の水環境改善に対してより効果的な対策及び施策を提案するために、水質調査や専門家を招いた勉強会を開催するもの。

[宍道湖沿岸の水質調査]

宍道湖沿岸の水域で「水遊び」が可能かを判断するため、遊泳適否調査を行うもの。

調査対象 ①なぎさ公園前（秋鹿町）②市役所前（千鳥町）③嫁ヶ島参道付近

④山居川河口付近 ⑤玉湯川河口付近 ⑥斐川町沖洲（出雲空港）

実施時期 令和5年8月～9月頃

令和5年度 予算書 (案)

【歳入】

(単位：円)

| 費 目 | R5予算額 | R4予算額 | 前年比増減額 | 備 考 |
|-----------|-----------|-----------|-------------|--|
| 1 負担金 | 2,782,000 | 2,782,000 | 0 | (面積割り積算) 2,782,000 松江市 2,002,000 出雲市 780,000 |
| 2 繰越金 | 891,349 | 2,605,437 | △ 1,714,088 | |
| 3 イベント参加費 | 75,000 | - | 75,000 | 水遊び体験・フォレストアドベンチャー参加費 |
| 4 諸収入 | 51 | 63 | △ 12 | |
| 合 計 | 3,748,400 | 5,387,500 | △ 1,639,100 | |

【歳出】

| 費 目 | R5予算額 | R4予算額 | 前年比増減額 | 備 考 |
|------------------------|-----------|-----------|-------------|--|
| 1 会議費 | 60,000 | 10,000 | 50,000 | 総会の会場使用料 |
| 2 事務費 | 170,000 | 200,000 | △ 30,000 | 消耗品、郵送料、振込手数料 |
| 3 事業費 | 3,280,000 | 4,300,000 | △ 990,000 | |
| 1 一斉清掃 | 300,000 | 300,000 | 0 | 中海・宍道湖一斉清掃廃棄物収集運搬委託料 |
| 2 ヨシ関連事業 | 1,610,000 | 1,900,000 | △ 290,000 | ヨシ刈取作業委託料、ヨシ運送料、ヨシ紙製作委託料 |
| 3 環境関連啓発事業 | 660,000 | 1,100,000 | △ 440,000 | チラシ印刷費、ノベルティ製作費、絵画コンクール副賞、協議会ホームページ保守料 |
| 4 斐伊川水系の上下流交流・木育環境学習事業 | 440,000 | 350,000 | 90,000 | 上下流交流事業、木育に関する環境学習 |
| 5 調査研究 | 270,000 | 300,000 | △ 30,000 | 水質調査委託料 |
| 6 上下流交流・木育環境学習事業 | - | 350,000 | △ 350,000 | |
| 4 予備費 | 238,400 | 877,500 | △ 639,100 | |
| 合 計 | 3,748,400 | 5,387,500 | △ 1,639,100 | |